

＝ 普 及 情 報 ＝

No. 10

平成29年2月14日

東部農林振興センター出雲農業普及部

標 題	J A し ま ね 出 雲 ア ス パ ラ ガ ス 部 会 の 平 成 2 8 年 度 定 期 総 会 が 開 催 ～10ha・1億円の産地を目指した産地振興プロジェクト始動～
-----	---

(ダイジェスト)

1月31日、ラピタにおいて部会員25名の出席のもとJAしまね出雲アスパラガス部会の平成28年度定期総会が開催されました。

総会では、産地振興に向けプロジェクト（以下、PJ）で協議を進めていること、青年部の立ち上げを検討していることなど部会の組織的な活動を報告するとともに、生産者の意欲高揚を図るため、今回初めて優秀生産者の表彰が行われ、今後、部会員や関係機関と一緒に頑張っていくことを確認されました。また、PJの目標である平成32年に10ha・1億円の産地を目指して更に飛躍していけるように普及部としても積極的に支援していきます。

総会では、部会長からPJで産地振興に向けた検討を進めてきている中で、近年、新規就農者が増えていることを踏まえ、担い手育成が更に重要であると強調されました。また、JAしまね出雲地区本部からは、1億円産地になることを期待していること、PJにおいて平成32年に10ha・1億円を達成していくために生産拡大、栽培技術の向上、後継者対策、省力化・サポート体制強化について積極的に取り組んでいくことの説明がありました。また、現在行っている現状把握のためのアンケートの中間結果報告もあり、アンケート結果を今後のPJ活動に反映させながら進めていくことも伝えられました。

現在、部会の新しい動きとして、青年部の立ち上げがあります。これが、最近増えている若手の新規就農者にとって情報交換や栽培技術交流の場となれば、今後の担い手育成の受け皿にもなり、部会も活性化するものと考えます。

また、初めての取り組みとして、栽培技術の向上や共販体制の強化を図るため優秀生産者表彰があり、露地と施設の栽培者各1名が表彰されました。部会員の生産の励み・目標になることを期待しています。

普及部としまでも、これらの新しい動きや産地振興PJの目標に向けて確実に取り組みが進むように積極的に支援していきます。



定期総会



優秀生産者表彰